

[ カラー ]



[ モノクロ ]



## A 自然の恵み

洪水マネジメントにより守られている豊かな自然を表現。  
ストレートにわかりやすく伝える案です。

[ カラー ]



[ モノクロ ]



## **B** 自然環境の2面性

---

水は私たちに豊かな恵みをもたらしてくれるとともに、  
ときに大きな脅威となる2面性をもっています。

リスク管理の重要性を説きしっかり私たちが水の恩恵を受けられるように  
という願いを込めて、その“2面性”を図案化しました。

[ カラー ]



River Basin Disaster Resilience  
and Sustainability by All

[ モノクロ ]



River Basin Disaster Resilience  
and Sustainability by All

## ■ 「ICFM」のタイポグラフィ

「International Conference on Flood Management」を表す「ICFM」という文字を、今回の国際会議の内容にかけて図形化。それぞれのアルファベットの形状に意味を持たせました。

“I”は観測や調査等で“見分ける”を意味する「identify」として試験管の形状に  
“C”はデータ分析を表す「CHART」の形状に  
“F”はリーダーシップ感を表す御旗「FLAG」の形状に  
“M”はつくば山を表す「MOUNTAIN」の形状に



[ カラー ]



[ モノクロ ]



## D 連動感

水害に対する備えとして堤防整備や、ダム建設・再生などから、データの観測・分析・解析など、様々なセクターが連携することであったり、洪水被害は直接の被害以外にもエネルギー問題や貧困など様々な問題に連動しています。

そのような全ての物事はひとつではな複数の物事がく紐付いているということをロゴの形状で表します。

[ カラー ]



[ モノクロ ]



## **E** 自然との共存

ICFMのアルファベットを筑波山に見立てたロゴです。連なる山の稜線の美しさ、そこから希望の象徴として昇る太陽をデザインに落とし込み、自然と人との共存を目指す姿勢を表現しました。